

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		看取りについて家族の意向に沿い、重度化に向けた対策をする	看取りについて納得のいく説明をし、家族が安心した看取り支援契約書を結ぶ	①看取り契約を結ぶ ②状態観察表を作成し毎日チェックする ③毎週水曜日訪問看護による状態観察 ④毎週火曜日主治医による診察あり ⑤グリーフケアの研修に参加し、全職員周知する	1年
2		皮膚が弱く また体力低下によりじょく瘡ができた。治癒に向けた対策を立てる(2月より仙骨部:6月左右腸骨部じょく瘡発症)	・電動ベッド+エアーマット使用 (購入) ・じょく瘡の治癒(仙骨部・左右腸骨) *経過観察・・・9月16日治癒傾向一亜鉛華軟膏塗布+ガーゼ保護:9月30日・・・完全に治癒されるも油断できず、こまめな体位交換を続行する。	①ミキサー食提供+エンシュア・リキッド併用②創部清潔保持し処置(フィブラストスプレー噴霧:乾燥:ガーゼ保護を朝・夕実施) ③2時間おきの体位交換表を作成し昼夜実施する ④1日分の栄養価:熱量1300~1600カロリー たんぱく質::50~61.5g	1年
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。